

本社 家具工房・ショールーム拡張

ラジオを使って集客も

村上木材

村上木材(大阪市、佐原謙次社長)は、本社に隣接する家具などのショールーム「オフィスM'S」(オフィスエムズ)を拡張オープンした。既存の木造2階建て237・19平方メートルの施設を増築する形で木造3階建て延べ床面積170・23平方メートルの施設を建設、1階の工房を拡張し、2、3階のショールームスペースを拡充した。

同社は木材問屋の大を手で、木材の卸売りのほか、グループ会社のプレテック(同、矢山勝司社長)があり、プレカット部材の販売先の工務店が建てる木造住宅の内装、家具がシート張りなどのケースが多いことから、工務店が施主を連れて来てムク1枚板のテーブル

今回の増築で3次元木材加工機ShopBotのほか、垂直ベルトサンダー、ボール盤、上軸ルーター、帯鋸盤、組み立て機(横型プレス)なども追加した。家具職人も2人



増築されたショールーム。夜は「M'S」のマークが光り、ニュートラム(新交通システム)の車窓から見える(右)。上はその内部。ショールームスペースも拡大した

体制に拡充した。2階は1枚板の展示を増やし、3階は生活シーンをイメージしやすく、テーブルとフ

ローリング、壁板などを組み合わせて選べるようにした。佐原社長は「これまで

で1枚板のテーブルを購入してくれた顧客の住宅の床にはシートフロアを使っているケースが多く、テーブルやフロリング、いすなどをセットで購入してもらえように、特にプレカットの納入先住宅会社の設計者にショールームを見せ、住宅の最後のピースとなる家具にもこだわった提案をしてもらえるように考えた」と話している。

ショールームの拡張オープンに合わせ、ラジオ大阪で毎週木曜日午後4時から放送している10分枠の番組「原

田年晴かぶりつきサーズデー!」の12月までのスポンサーとなり、一般視聴者に木の良さを知ってもらおう番組を提供。ショールームへの集客につなげたい考えだ。